## 在留証明願

## 令和6年8月1日

## 在中華人民共和国日本国大使殿

申請者氏名		生 年	
証 明 書 を 使 う 人		月日	
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)	
申請者の 本籍地			
( ※ 2 )		(市区郡以下を記入してください。※2)	
提出理由	免税販売手続	提 出 先	免税店

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

現	日	本	語:	中華人民共和国	
住所	<u>外</u>	玉	<del></del> 語:		
771	•	_			
この場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)					年月日

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

## 在留証明

証 第

号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 年 月 日

在中華人民共和国日本国大使館

特命全権大使 金杉 憲治